

第 42 回ウェスタンカップリレー大会の開催中止について

9 月 14 日（日）に開催予定の標記大会は誠に残念ながら開催中止の判断をさせていただきました。判断に至った経緯は以下の通りです。

大会当日は早朝から雷雨で雷注意報が発令されていました。スキーゲレンデに 10 ヶ所ほどコントロールを設置予定でしたが、危険を感じ設置に行ける状況ではありませんでした。今後の天気予報を確認したところ、大会開催中は定期的に強い雨が降る予報となっていました。午後には雷予報も出ていました。

雷予報はまだ精度は低いようです。そのため、雷注意報はありますが、どれほど激しい落雷が発生していても雷警報自体がありません。一方、落雷発生状況は各種 WEB サイトで確認できます。8 時頃に確認したところ鳥取付近でかなりの落雷が発生していることを確認しました。

- 天気予報では今後も断続的に強い雨が降る予報となっている。雷を伴う可能性がある。
- 雷予報の精度は高くないかもしれないが、天気予報には午後に雷予報が出ている。また、鳥取の落雷発生状況から雷雲がすぐ近づいてくる可能性がある。
- 雷警報というものの自体がなく、雷注意報が発令されている時点で雷のリスクが高まっているという最大級の注意喚起と捉えなければならない。
- 落雷を受ける可能性が高いと考えられるスキー場の開けた場所を通るコースである。
- オリエンテーリングの競技の特性上、雷雲が近づいてきても競技中の選手に直ちに競技の一時中断、建物内への退避を促すことは困難である。
- 近畿高体連主催の近畿高等学校登山大会も 9/13～15 に同地区で開催中だったが、中止の判断をされた。

以上を踏まえ、大会役員で協議した結果、選手の安全を最優先に考え、開催中止の判断をさせていただきました。

大会開催直前でほとんどの選手が現地に来られている状況での決定となり大変申し訳ありませんでした。安全を優先に考えた苦渋の判断であるため、なにとぞご了承くださいますようお願い申し上げます。

競技責任者 片山裕典